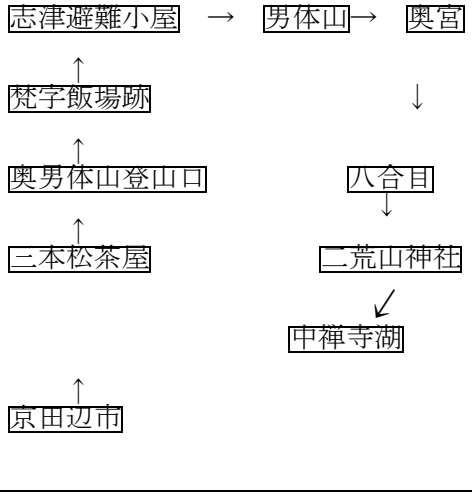
山行報告書

京都田辺山友会　　報告者　中田

山　名	男体山	山行名	小屋泊り
ルート	奥男体山林道口→梵字飯場跡→志津避難小屋（泊）→八合目→男体山→男体山神社→二荒山神社奥宮→八合目避難小屋→二荒山神社中宮祠→中禅寺湖		
山行日	２０２５年６月１２日（木）～１３日（金）	天　候	曇りから晴れ
参加者	リーダー：中田　　サブリーダー：西川 伊藤（多）、藤田、仲野、川田（真）　　合計：　６　名		

ルート概略図



コースタイム

１日目		時:分	２日目		時:分
京田辺市	集	5:30	志津避難小屋	着	
	発	6:20		発	6:13
三本松茶屋	着	14:10	男体山	着	10:06
	発	15:45		発	10:23
奥男体山林道	着	15:58	奥宮	着	11:31
	発	16:19		発	
梵字飯場跡	着	17:05	八合目避難小屋	着	12:18
	発			発	12:36
志津避難小屋泊	着	18:50	二荒山神社中宮祠	着	15:56
	発				

山行報告

関西から遠く栃木県の百名山で、中善寺湖畔に聳え山岳信仰の霊峰として知られており、関東の山であり山友会でも殆ど例会が企画されない。一度は訪れたい山として念願の山行にトライしました。京田辺市から車で約９時間の行程に一瞬怯んだこともありましたが、運転手の疲かれが出るころに交代して何とか無事に日光の戦場ヶ原向かいの三本松茶屋に到着。天候はやや曇りがちですが、雨の心配はなさそうです。奥男体林道から登り単調な林道を約３時間歩いて標識が見にくく一度はコースアウトしながらまだ明るい内に志津避難小屋に着いた。丸太を組んだ立派なログハウスは二荒山神社が管理されているようです。他に利用者はなく貸し切りに皆さんは大喜びです。深夜の満月を見て明日の快晴を確信した。流石に夜間は寝袋では冷えてきたが早朝は皆さん元気に起きてきたので一安心。小屋の近くでチョロチョロ流れる水で手洗いを済ませ出発。目の前に聳える男体山は大きく登り概のある峰々を歩きに九合目から急坂が樹林帯に長く続くコースの付近はシャクナゲ・イワカガミが咲き乱れ女性陣から歓声！！気持ち良い稜線から神社の建物が見え始めた。円錐形の山頂からは日光の景観が一望できました。お待たせの約４ｍの見事な太刀が屹立している。写真スポットに関東の若い方々に交じって大はしゃぎです。男体山神社の山頂に定点カメラが設置されていて、「PM11：00 全員でポーズ」ネット配信済

下山道は岩石の道が結構長々と続く辛い時間帯六合目を過ぎたころ滑りやすい岩が多く、注意の声掛けが必要な時に前を行くＥさんが岩場で転倒してしまった。幸い打撲・擦り傷・打ち身くらいで頭等の異常はなく荷物を一部分けて全員が四合目に登山口に到着。

Ｅさんには翌日の白根山は自重してもらい、麓で待機して頂きました。

ヒヤリハット　1件

下山時に転倒者が発生した。

《男体山感想》

伊藤

丁度梅雨に入る時で、出発までは「本当に行けるの？」という感じだったが、男体山は全く雨に逢わずに青空の下、山頂へ。天を刺し雲を呼ぶような剣の立つ見事な頂上でした。一人では到底行けそうにない北関東の山域に入れただけでも感謝感激なのに、3 泊 4 日の長旅にしては低予算。避難小屋にキャンプ場のロッジ、3 泊目は立派な温泉ホテルと変化に富んだ毎日でした。避難小屋やロッジ泊は山旅の味わいがあって大好きです。

私は男体山下山中にスリップしたため、日光白根山は控えましたが、皆さんの元気とヤル気と思いやりに励まされました。いい仲間に恵まれたおかげで素敵な旅となりました。ありがとうございました。

西川

山行出発の 10 日前から腰が痛みだし諦めることも頭をよぎりましたが、強行に参加し山行の３日目位にはだいぶ軽くなりました。顔を歪めながらボチボチと歩いていたのですが、仲間に恵まれとても楽しい山行になりました。皆さんどうもありがとう。

川田

３泊４日の山旅で一泊目は初の避難小屋で寒さに耐え朝を迎え、二拍目はキャンプ場でお布団の暖かさに幸せを感じ、三泊目はホテルで温泉に温かい食事とレベルアップして、特に日光白根山登山では雨、風に当たったのでホテルで本当に助かりました。

白根山の岩場では強風にビビりながらも登頂できた事感謝しています。

メンバーに恵まれ思い出深い旅になりました。

仲野

男体山、日光白根山！日本百名山を 2 座踏めるぜいたくな山行をかんなびで拝見した時は
すぐに申し込みを決めました。日にちが近づき、行程を確認していくと、今の私の力でついていけるのか？と一抹の不安を抱きながらの参加でしたが、何とか歩ききることができまたとない経験をさせていただきました！１泊目の避難小屋、２泊目のバンガロー、３泊目の温泉旅館と、日ごとに“日常”に近づいていく宿泊。電気の明るさや布団の温かさが、こんなにもありがたいなんて。山での不便さが、普段の生活の豊かさに気づかせてくれました。非日常から日常へ戻る、その移ろいまでも味わえる贅沢な山行でした。

藤田

かねてから栃木県にご縁があり念願だった男体山に登拝でき、感無量です。

日光白根山は、樹林帯から岩稜と変化のある山で小雨の中でしたが、山頂を踏む事ができ、達成感をあじわうことが出来ました。

日光東照宮もゆっくり参拝し、避難小屋での宿泊も経験でき、充実した山旅でした、ありがとうございました。

雲峰
男体山頂
2486m